



2011.9

TIA ニュース THE VOICE

編集・発行 財団法人高松市国際交流協会

No.38

アリガトウ



アメリカ セント・ピーターズバーグ市 親善研修生受け入れ&親善研修生派遣

高松市とアメリカの姉妹都市であるセント・ピーターズバーグ市。今年の夏も高校生の応募者の中から選ばれたセ市からの研修生1名と高松市からの研修生4名が互いの市を訪れ、現地で様々な体験と交流を果たしてきました。この経験を活かし、広く大きな世界に羽ばたいてほしいと期待しています。(続きを読む1ページ)



たくさん思い出をありがとう!



INDEX

- ★ セント・ピーターズバーグ市
高校生親善研修生 受け入れ&派遣
- ★ アメリカ セント・ピーターズバーグ市
姉妹都市提携50周年記念
- ★ 南昌市中学生派遣
- ★ 平成23年度
第1回 国際交流団体情報交換会
- ★ 外国人のど自慢お国自慢大会
- ★ 国際交流おどり子連
- ★ 姉妹・友好都市からこんにちは
- ★ 私費外国人留学生奨学金支給制度
- ★ 国際交流団体紹介
日本ボーイスカウト香川連盟
- ★ インフォメーション
- ★ 編集後記

今年は
高松市とアメリカ
セント・ピーターズバーグ市
との姉妹都市提携
50周年記念の年です!
<http://www.enjoy.ne.jp/tia/>

アメリカ セント・ピーターズバーグ市 高校生親善研修生受け入れ事業



夏真っ盛りの7月16日より3週間、セント・ピーターズバーグ市から元気一杯に来高した研修生のアンドレア・リー・シュミットさん。高松第一高等学校への登校や市内観光を通して、たくさんの経験と交流の機会を得ました。中でも、覚えた日本語は積極的に使い、文化や生活習慣の違いを体全体で感じて、楽しい滞在になったようです。

1家庭1週間のホームステイ。今年のホ

ストファミリーはどの家庭も受け入れは初めて。

はじめは戸惑う面が多々あったようですが、研修生と一緒に過ごした時間はかけがえのないものとなり、密度のある国際交流が図れたとおっしゃっていました。



セント・ピーターズバーグ市 派遣高校生親善研修

セント・ピーターズバーグ市との姉妹都市提携50年の今年、高松市の高校生から選ばれた4人の研修生が、この夏、センピ市を訪問しました。

夏休みの7月20日からの15日間、それぞれ別れて現地の家庭にホームステイしながら、センピ市の人たちと暖かい交流をもち、アメリカの家庭生活を体験しました。

また、サマーキャンプに参加し同年代と活動をともにしたり、芸術の町として知られるセンピ市の美術館を見学しました。

美しい自然の中で、2週間の生活を十分満喫し、無事、有意義な研修を終えることができました。

* 研修報告書が出来ています。興味のある方は協会までお問合せください。



UDONを作りました~!



平成23年度 セントピーターズバーグ市派遣

高校生親善研修生からの 一言メッセージ

とても美しい街で、
ビーチで見た夕陽は忘れられない。たくさんの人と出会い、高松は世界と繋がっていると実感した。



松浦 瑛莉

There are a lot of funs in St. Petersburg!!!
I LOVE ST. PETERSBURG ☺



藤野 紗里佳

異文化をリアルに
体験できた2週間。机上や学校
で学べないことをたくさん吸
収し、自分のものにすることで
成長できそうです。



大西 里実

たくさんできた友達。この出会い
を大切にしたいと思います。



近藤 芙美



高松市★アメリカ セント・ピーターズバーグ市 姉妹都市提携50周年記念事業

今年は高松市とアメリカ セント・ピーターズバーグ市が昭和36年に姉妹都市提携を結んでから50周年目に当たる記念の年です。10月14日からは市民訪問団を派遣し、7日間の日程で、記念式典や交流行事等へ参加するほか、11月には公式訪問団の受入れや記念イベント等、両市間でさまざまな記念事業を行う予定です。この50周年という記念すべき年に、両市がより一層の友好を深めることが出来たらと思います。



第19回 中学生訪中親善使節団

高松の中学生による友好都市中国南昌市訪問が19回目を迎え、今年も生徒11名、引率3名の総計14名が、上海、北京そして南昌市を3月26日から3月31日までの6日間の日程で訪問しました。

ものすごい勢いで成長し続けている上海では、高層ビル、夜景に目を奪われ、パンダとの対面に大感動。北京では世界遺産の故宮や万里の長城を訪れ、雄大な風景に圧倒され、歴史の深さを感じました。そして友好都市南昌市ではホームステイ・学校交流を通じ、現地の中学生と交流を深め、かけがえのない思い出を作りました。また、南昌商学院での日本語学科専攻の学生たちとの交流も、彼らにとって有意義な時間となったようです。



平成23年度 第1回 国際交流団体情報交換会

1年に2回行われる情報交換会が、6月21日(火)に開かれ、高松市内の国際交流団体のうち16団体18名の代表が、各団体の行事内容や今後の国際事業の予定をそれぞれ紹介しました。

その後のフリートークでは、各イベントに関しての質問があつたり、相互に情報交換をし、有意義な時間となりました。各団体の行事予定はTIAのホームページに記載してありますので是非ご覧下さい。また、新しい情報がございましたら当協会までご連絡下さい。



第15回 外国人のど自慢・お国自慢大会

金世仁さん
（韓国）
最優秀賞



在住外国人の方々に日本の歌を通して、日本の文化や言葉に親しんでいただき、また母国を紹介する音楽や踊りを披露して、相互理解と交流を図る外国人のど自慢・お国自慢大会が7月11日に開催されました。今回は6か国地域から延べ34名が参加しました。一部のど自慢では15組の出演者が日本のポップス、演歌、歌謡曲などを熱唱して競い、香川大学に留学中の金世仁（キム・セイン）さんが素晴らしい歌唱力で見事に最優秀賞を手にしました。二部のお国自慢では、素晴らしい息のあつた四国ドック実習生13名によるインドネシア伝統舞踊「サマン ダンス」を始め、「太極扇」、中国の民族踊り「高天流雲」等が披露され、会場からは惜しみない拍手喝采が送られました。また、15回という節目の大会であることから、日本ビクター民踊舞踊講師の堀川富子先生にゲスト出演していただき、大会に花を添えることが出来ました。



優秀賞
ファン ユンソン
黄 允性さん
(韓国)



優秀賞
ベルナディ ワヒュ
ウトモさん
(インドネシア)



特別賞▶
チュン ティ ニュ マイさん (ベトナム)



▲特別賞
王田百恵さん (中国)
▲特別賞
アグス セティアワンさん
(インドネシア)



高松まつり 国際交流おどり子連

第46回

香川の夏の風物詩「さぬき高松まつり」、今年も当協会では8月14日に開かれた総踊りに参加しました。北米、南米、アジアの国々13カ国から参加してくれた外国人と日本人のみなさんで「一合まいた」を披露。国際親善と楽しい夏の思い出を作ることができました。

事前に2回練習をしたので、みなさん踊りはバッチリですが、外国人の中には初めて着る浴衣やはっびに少し苦労したようです。それでも着せてもらった浴衣姿で思い思いに写真を撮る姿は満足のご様子。汗を流しながらも笑顔いっぱい元気いっぱい踊りきることができました。

※ 練習・本番のドリンクは、ゆめタウン高松さまより提供いただきました。ありがとうございました。

高松空港から直行チャーター便利用

観光応援企画中



Let's go to Taiwan!!!



高松空港
午前8時/夕方6時
のベストтайム

広告

旅行企画・実施

(社)日本旅行業協会正会員 観光庁長官登録旅行業者第969号

株式会社 農協観光 香川支店

高松市西の丸町14-7 ホテルニューフロンティア1階

総合旅行業者取扱管理者/牧田隆貴・守谷謙二

資料請求先 087 822-8282

お電話を頂ければ詳細パンフレットをお送りさせて頂きます。

旅行実施日

平成24年 3月1日(木)~4日(金)

姉妹都市・
友好都市から
こんにちは

From アメリカ セント・ピーターズバーグ市
平成23年度親善研修生
アンドレア・リー・シュミット さん



生涯の思い出に残る経験を、ありがとうございました。高松での3週間は、私の宝物として決して忘れる事はないでしょう。友達ができ、ホストファミリーとの絆から、この大きな世界が小さく感じられ、ずっといい場所になった気がします。市街地を自転車で巡り、美しい瀬戸内海の朝日を眺めたり、瀬戸の島々での体験は私のお気に入りになりました。高松で出会った人はみんな親切でした。日本語が喋れなくても楽しい一時が過ごせましたが、言いたいことを伝えれなかつたことは、帰国後、日本語を勉強するきっかけになりました。高松を再び訪れる日を心待ちにしています。素晴らしい人々との生涯の絆を結ぶ手助けをしていただき、人生を変えてくれた高松に心から感謝します。



高松市国際交流協会
私費外国人留学生
奨学金支給制度

公益財団法人松平公益会様からのご寄附により始まった、私費外国人留学生奨学金支給制度は今年で3回目。奨学金を支給することにより、優秀な人材を育成するとともに、奨学金を受けた留学生の皆さんには将来母国と高松市の架け橋になってもらい、市民レベルの友好・親善活動を推進していただきます。今年度は中国の留学生、香川大学2名、高松大学1名に決定し、去る6月30日に竹崎理事長から、一回目の奨学金4か月分が手渡されました。



国際交流団体 紹介

日本ボーイスカウト香川連盟

ボーイスカウトは健全な青少年の育成を目的とした社会教育団体です。野外を教育の場として、子供たちが自然の中で遊びながら友情や協調性の精神を育み、たくましく成長するために活動しています。活動内容は、主にキャンプなどの野外活動で、手旗信号やロープワークなどボーイスカウトならではの練習も行います。しかし、それに限定しているわけではありません。工作やゲーム、歌などのほか社会教育につながることは、積極的にプログラムに取り入れています。

スカウト活動は、今から100年以上前の1907年にイギリスで始まり、現在は161の国と地域、3,000万人にも広がっていて、他に例を見ないほどの国際性を持った世界最大級の青少年活動です。

ボーイスカウトにとって最大のイベントは、4年に1度世界中のスカウトが集まる「世界スカウトジャンボリー」です。今夏は、スウェーデンで開催されました。次回の2015年夏には山口県・きらら浜で開催されることが決定しています。世界中から3万人の青少年が集まり、約2週間にわたってキャンプをしながら「世界の仲間」と体験を共有します。

世界中から3万人もが集まって来るのですから、通訳などのボランティアスタッフもかなりの人数が必要です。会場が香川県から近いですし、もし興味をお持ちでしたらボーイスカウト香川連盟 (office@scout-kagawa.org)までお問い合わせください。



TIAの今後の主な事業予定

- 10月** 14(木)～20(木)
セント・ピーターズバーグ市姉妹都市提携50周年
記念市民親善訪問団
 - 11月** 上旬 セント・ピーターズバーグ市姉妹都市提携50周年
記念事業 記念植樹 等
3(木) 国際交流秋のお茶会(玉藻公園披雲閣)
6(日) かがわ国際フェスタ2011
(アイパル香川・中央公園)
下旬 国際交流団体情報交換会(アイパル香川)
 - 1月** 8(日) さぬき国際交流お正月会(アイパル香川)
22(日) 春節友好交流会(アイパル香川)
 - 3月** 下旬予定 第20回中学生訪中親善使節団派遣
- 詳しい日程が決まり次第、TIAのHPやパンフレット等でご案内しますので是非ご参加下さい。



当協会では随時、国際交流ボランティアを募集しています。活動内容は語学ボランティア、ホームステイ受入れ、事業運営、編集などです。興味のある方は是非登録してください。

英語併記の地図を活用してください!!

**Life Navigator
TAKAMATSU**

高松市内はもちろん、高松近郊も入った便利な地図です。観光名所、文化施設、病院などはもとより、高速道路や温泉、八十八ヶ所のお寺など情報満載です。

外国人:無料／日本人:100円

「7ヶ国語会話集」
「国際交流活動の手引き」
好評配布中!

外国からのお客様が我が家に
ホームステイすることになったら?
「なんて言えばいいの??!」答
えはこの2冊の中から見つかり
ます。**無料**



参加費無料

毎週日曜「日本語サロン」

13時～16時 アイパル香川3F

日本語を楽しく勉強しませんか?
ボランティア講師が皆さんの参加を
待っています^ ^

平成23年度

国際交流団体への 助成金制度のお知らせ

当協会では高松市内の国際交流団体が
自主的に企画、実施する国際交流事業に
対する後援および事業費等の助成制度が
あります。

①後援:名義後援

②事業費助成

対象:市内および姉妹・友好都市での
国際交流事業
事業費三分の一助成
限度額10万円

※申請を受け付けた後、協会で審査し結果を通知することになります。

外国人私費留学生への 国民健康保険助成について

平成23年も、高松市内に在住する私費留学生に
国民健康保険料の一部を助成しています。

詳しくは、事務局へお問い合わせ下さい。

編集後記



ようやく、暑かった夏も終わり、清々しい秋を
迎えましたが、今年の前半は、東日本大震災をはじめとして、
原発事故や各地で頻発したゲリラ豪雨、台風12号の記録的な豪雨被害など、毎日のように災害のニュースが流れました。

そんな中、未曾有の大災害となった東日本大震災では、世界各国から沢山の支援を頂いたほか、被災地での日本人や外国人ボランティアの活躍など、我々に勇気と感動を与えてくれる出来事が沢山ありました。人と人の繋がり、国と国を超えた市民レベルの国際交流の大切さを実感しました。

まだまだ、原発事故も収束していない中、被災された皆様は、これからも大変な日々が続くと思いますが、前向きに頑張っていただきたいと思います。そして、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

T.O